

地域を愛し、地域から愛される東安居っ子

福井市東安居小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	2回
地域及び家庭への学校公開	21回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	46人
授業ボランティア（含：低ボラ）	129人
登下校支援ボランティア	延べ5200人
その他（ ）	
	人

(3) 特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」

具体的活動内容

地域の特徴を活かし、学校と、PTAや地域の方々と連携して活動を進めた。

1 地場産食材提供者との交流

ハウレンソウ栽培農家で、地域の野菜栽培の特徴を聞いた後、ハウレンソウの収穫に参加した。後日地場産ハウレンソウを使った給食に栽培農家の方を招いた。また、3年生総合的な学習の中で、ハウレンソウを使ったおかし作りをした。

2 菜の花ロードを使った活動

足羽河原の菜の花ロードで、写生会、種取り、種まきなどの活動をした。河岸は、本校のマラソンコースになっており、年2回保護者の協力も得て、マラソン大会が実施された。

3 野菜栽培指導

1・2年生生活科では、ボランティアの方に植え方、育て方を習った。

4 地域ふれあい

学校とPTAの連携行事として、足羽川サイクリング、料理教室、クリスマス会、バルーンアート教室などの行事を開催した。保護者、地域、児童館、みまもり隊、地域のジュニア・シニアリーダーと一緒に行事をして、団体を越えたふれあい行事をすることができた。



3年ハウレンソウの収穫

成果と課題

- ・ 地域の特徴を活かした活動が、地域の方々とともに展開できた。近年の実践により、定着化していることは喜ばしい。
- ・ 学校とPTA、地域との連携により、各団体と年齢をこえた取り組みが出来た。地域のジュニア・シニアリーダーとして地域活動の核に育っていくのは、東安居地区の特徴でもある。
- ・ 学校行事やフリー参観等、本校の教育活動を積極的に公開しているので、学校に対する理解が進んできている。HP、学年便りや学校便り等での情報提供の継続や、家庭との連携を密にしていきたい。
- ・ ゲストティーチャーやボランティアなど積極的に参加していただける。今後はさらに、授業やクラブ活動での地域の人材を生かした活動を計画したい。

